

せいけん
詩集

第四十三篇

作：近藤せいけん

「順番」

わる 悪い出来事の後あとに
いい 出来事が隠かくれている
きま 君が今 ツイテいおもないと思おもったら
もうすぐ いい 出来事できごとが
来くると 思おもってもいいよ
「そう 信しんじたら 必かならず来くるよ」
「本ほん当とうだよ 試たましたらどう」

「そう 全すべてが 順じゆん番ばんなんだ」
「順じゆん番ばんにくるんだ」
わる 悪い出来事できごとばかり
つづ 続つづくわけじゃない
ツイつイていない事ことばかり
つづ 続つづくわけじゃない
うし すぐ後うしろに いい出来事できごとが
ま 待まっている
「そう 信しんじたほうらが 楽らくだよ」

